

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年9月29日(2005.9.29)

【公開番号】特開2003-76021(P2003-76021A)

【公開日】平成15年3月14日(2003.3.14)

【出願番号】特願2002-171476(P2002-171476)

【国際特許分類第7版】

G 03 F 7/039

B 41 N 1/14

C 08 F 246/00

G 03 F 7/00

G 03 F 7/004

G 03 F 7/021

【F I】

G 03 F 7/039

B 41 N 1/14

C 08 F 246/00

G 03 F 7/00 503

G 03 F 7/004 501

G 03 F 7/021 501

【手続補正書】

【提出日】平成17年4月21日(2005.4.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

平版支持体と、

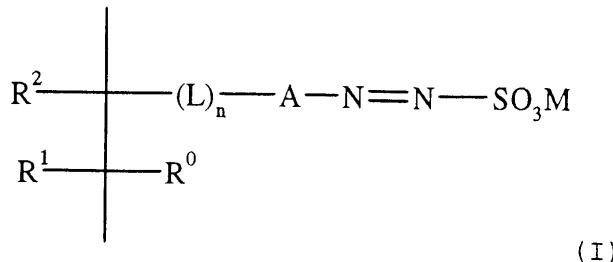
(i) アリールジアゾスルホン酸塩単位および/またはアリールトリアゼニルスルホン酸塩単位を有する重合体並びに

(ii) 紫外光への露出によりラジカルおよび/または酸を発生可能な化合物を含んでなる像形成層とを含んでなる平版印刷版を製造するための像形成要素。

【請求項2】

アリールジアゾスルホン酸塩単位を有する該重合体が下記の式(I)：

【化1】



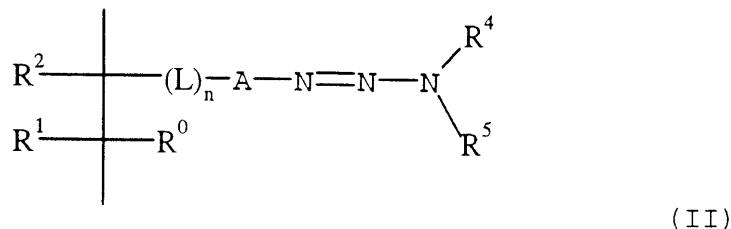
[式中、R⁰, R¹, R²は各々独立して水素、アルキル基、ニトリル基またはハロゲン基を表し、Lは2価の結合基を表し、nは0または1を表し、Aはアリール基を表し、そしてMはカチオンを表す]

に相当する請求項 1 に記載の像形成要素。

【請求項 3】

アリールトリアゼニルスルホン酸塩単位を有する該重合体が下記の式(II)：

【化 2】



[式中、R⁰, ¹, ²、L、A、nは請求項2で定義したと同じでありそしてR⁴およびR⁵は独立しておりそして水素、複素環式基、脂肪族基、芳香族基または脂環式基を表し、そしてR⁴およびR⁵の少なくとも1つはスルホン酸塩の基で置換されている]

に相当する請求項1または2に記載の像形成要素。

【請求項 4】

紫外光への露出によりラジカルを発生可能な該化合物がトリアジン類、チオキサントン類、イミダゾール類またはメルカプトベンゾキサゾール類よりなる群から選択される請求項1～3のいずれかに記載の像形成要素。

【請求項 5】

1. 請求項1～4のいずれかに記載の像形成要素を準備し、
2. 該像形成要素を紫外光に像通りに露出し、
3. 像形成要素を印刷機械上に設置し、
4. 水または水溶液を適用することにより像形成要素を現像する段階を含んでなる平版印刷版の製造方法。

【請求項 6】

1. 請求項1～4のいずれかに記載の像形成要素を準備し、
2. 像形成要素を印刷機械上に設置し、
3. 該像形成要素を紫外光に像通りに露出し、
4. 水または水溶液を適用することにより像形成要素を現像する段階を含んでなる平版印刷版の製造方法。

【請求項 7】

1. 請求項1～4のいずれかに記載の像形成要素を準備し、
 2. 該像形成要素を紫外光に像通りに露出し、
 3. 水または水溶液を適用することにより像形成要素を現像し、
 4. 像形成要素を印刷機械上に設置する
- 段階を含んでなる平版印刷版の製造方法。